

広報 11²⁰¹⁰月号 たっこ

[もくじ]

- 議会だより…………… 2
- トピックス…………… 5
- 公民館情報…………… 7
- 図書館情報…………… 8
- お知らせ…………… 9
- 情報スクランブル…………… 10

はじめてのハッピーバースデー

平成21年10月に生まれた満1歳のお友だちです。



●菊地悠馬ちゃん
H21.10.21
(道前・男の子)
食べることが大好きな悠馬。これからも好き嫌いなく食べ、丈夫にたくましく成長してね。

●田子町を訪問して…グレッグ・ボゾさんメッセージ



私は小さい頃から、同じ年頃のいとこと過ごす時間が大好きでした。大きくなるにつれて、独立や引越しなどでなかなか会う機会もなくなってきましたが、長い間会っていなかったとしても、なんとなくそんなに時間が経って

いないような、いつも近くにいたようなそんな気がするものです。しばらく会ってなくても、いつものように、他愛のない話をしたり、昔話をしたり、冗談を言いあったりできます。まるで昔のように一緒に遊んでいたときのように、不快な思いをお互いすることなく、冗談を言いあったりもします。

そして、今回気がついたのは、田子の人たちとも同じような気持ちを感じるということです。相米まで自転車をこいだり、ガーリックセンターで暇つぶしをしたり、ホームステイをしたり、どこにいても家族のような安心感に包まれていました。

ふるさとの田子町に戻ってくるということは、私にとってどんなに大切なことか。ここでの生活が私自身を作り上げたと言っても過言ではありません。私の妻や、子ども、家、食事、政治に対する考え方、信条そして子どもたちに対する教育は、まさに田子での経験によって大いに感化されています。

これまでの19年間、ほんとうにありがとうございました。これからの19年間も、よろしく願います。

(上写真)
丸焼きをバックにスマイル
(右写真)
にんにくとばし大会。世界記録は……？



大盛況のバーベキューコーナー



田子牛のジュシーさが口いっぱい

大勢の人が田子牛を特製にんにくだれで口いっぱいにはおぼりご満悦！まつりの目玉の「田子牛の丸焼きコーナー」には長蛇の列ができ、ステージでは多彩な公演が行われました。また、にんにくとばし大会や町の特産品が当たる抽選会などのアトラクションで大いに盛り上がりました。

10月2・3日の両日、田子町のビッグイベント「第25回にんにくとべごまつり」が大黒森229ドーム周辺で開催され、会場に詰めかけた町内外からの行楽客およそ7700人が、「田子牛」と「たっこにんにく」を思う存分に味わいました。



惜しい！にんにく重量当てコーナー

第25回にんにくとべごまつり

平成22年9月定例会

定例会は9月1日から7日までの会期で開かれました。今定例会では平成21年度各会計の決算をはじめ、議案8件を審議し、全議案とも原案のとおり可決されました。

一般質問は次のとおりです。

※掲載は全文ではありません。

★一般質問

◎ごみ減量と分別について



●千葉健一郎議員

▼千葉議員
最近資源ごみの分別により、ごみ減量化に取り組む団体が増えている。

青森市民グループでは、まちづくりワークショップで、1人100グラム減量、リサイクル率20%を目標に掲げている。

三戸町では、六日町老人クラブが平成19年8月から始めて、回収総量が72トン

強、その売り上げは100万円を超えているという。

目標は、1人1日100グラム削減。年間分別回収総量20トン、三戸町ごみの1割、440トン削減、処理経費削減に貢献している。

町民一人一人がごみ減量を心掛けることで、ごみ処理経費削減と地球温暖化に歯止めがかかる。

ごみ減量について、町は、どのような取り組みを行っているか伺う。

▼町長

ごみ対策は、すべての自治体が共通に抱える、将来的にも大きな課題であると認識している。

町でも、リサイクルの推進を効率、効果的な取り組みとしてとらえ、自治会や関係機関と連携をして、処



●松橋良則町長

理ごみと資源ごみの分別排出、分別収集の環境整備を進めていく。

取り組みとして、今年2月に各自治会長から推薦を受けた廃棄物減量推進員を各自治会単位に配置し、正確なごみの出し方、分別排出の点検、指導、不法投棄の巡視を役割として、自治会と連携しながら取り組んでいく。

また、自治会等の地域団体3団体を資源ごみ集団回収モデル団体として指定し、町の全額補助で資源物ストックヤードを建設している。地域住民の利便性や評価、実効性等を検証しながら、積極的に推進していく。ストックヤードを活用した資源ごみの売り上げ収入と三戸クリーンセンターの集団回収報償金が自治会

の収入となり、自主活動の財源を生み出し、その上、町の負担で処理する収集ごみの減量になり、処理負担金の削減にもつながる。

◎幼稚園舎の老朽化について

▼千葉議員

田子幼稚園は、昭和44年4月に開園されており、老朽化が進んでいるが、今後どのような対策を考えているか伺う。

▼町長

幼稚園舎は、建築から41年を経過し、老朽化が進んでいるが、木造の建物の温かさがあり、壁や天井は時々塗りかえをして、落ちつきと和みを感じるような工夫を凝らしている。これまでも屋根や外壁の補修のほか、トイレの簡易水洗化や職員室の床の修繕、あるいはハチやアブなどの防虫対策と夏場の健康面を考慮して、廊下や教室に網戸を設置し、環境面の改善に留意しているところである。

今後は冬場の対策として玄関の風除室の設置を考えている。これからも必要の

都度、手を加えていきたいと考えている。
建築後50年を目安として建て替えを計画する必要があると考えている。

◎町民の声について



●山本晴美議員

▼山本議員

各種総会に出席してどのような要望や意見を得たか。また、時間があれば町民から状況を聞きに歩いていると発言していたが、地域の声は今どうであるのか。さらに、22年度の政策、23年度以降に取り組む予定として指示したものがああるか。

▼町長

生活道路の整備や消火栓のホースの更新、コミュニティバスの運行見直し、除雪、財政運営のことなどの意見、要望がある。道路補修の生活環境整備など、す



目安箱が設置されたサンモールバス待合所

ぐに実行できるものは実行し、若者定住対策など、時間をかけて検討する必要があるものは、予算や手法等も含めて検討を行っていい。昨年度の地域座談会では、広域農道の県道交差点の案内板設置や葉たばこの病害虫対策への助成の継続などの要望が出されており、案内板についてはこの10月までには完成予定であり、葉たばこ対策についても継続していく。

また、これまで以上に町民の声をお聞きする機会を充実するため、サンモールバス待合所に目安箱を設置した。

22年度に組み入れた政策

としては、生活環境の整備として西館野町営住宅進入路の改修、住宅環境の整備、町道上野線の改修等、そしてコミュニティバスの利便性の向上対策としてバス路線の延長、役場前などへのバス停の増設、待合所の設置等、そして子育て支援対策として保育料の3分の1補助、日本語教室の開設、庁舎の窓口サービスの充実のため、スロープの設置やカウンターの改善等を行った。また、教育の充実のため、特別支援教育支援員の配置や田子高校の特色化を進めている。

23年度以降の取り組みは、少子高齢化対策として出産祝金や特別保育の実施、定住促進対策として若者定住促進住宅の整備、にんにく対策等について検討を進めている。

◎農業を守る取り組みについて

▼山本議員

町長は、農業を基幹産業としてとらえ、その振興を図っている。しかし、手間

取りが高齢化し、引退する方が増え、作付面積を維持できないという声を耳にするが、現状と対策を伺う。

にんにくの春腐れ病やセンチュウ被害等、品質低下の要因となるが、これに対応するため、組織的、計画的な対応が必要と考えるが。

▼町長

将来の担い手の高齢化も考慮し、人的作業の削減を図るため、各種補助事業等の活用により、機械化の導入を積極的に指導、推進したいと考える。

今年度、にんにくのイモダサレセンチュウ汚染拡大防止の対策の一つとして、農家の意識改革を促すため、掘り取り前にイモダサレセンチュウチェックシートを配付し、その周知を図った。また、21年度より、県農業普及振興室三戸分室と連携し、被害ほ場に薬剤散布による試験を実施し、その効果を検証することとしており、今年度の作柄において効果が見られるので、今後

も農協、関係機関と連携及び支援をいただきながら、継

続して取り組み、検証結果を公表したいと考えている。

▼山本議員

町は、我が町固有のにんにくの実現に向け、研究増殖に取り組んでいる。しかし、我が町の耕地は少なく、輪作ができない状況にあり、同じほ場で何年も作付することで病気や害虫の被害が発生しているほ場が多い。

種子受け入れのためのほ場づくりや適正管理、予算方針について伺う。

▼町長

種子受け入れに必要な施設、ほ場確保等の予算については、23年度から必要経費等を計上し、推進することとしているが、増殖ほ場候補地の選定及び確保、運営等の細部については、たつこにんにく推進会議の中で検討し、対応していきたい。

◎(財)田子町にんにく国際交流協会の運営と地域及び産業振興について

▼山本議員

町長は、町政と国際交流

協会の双方を掌握することになったが国際交流協会の位置づけについて、また、ガーリックセンターとフェザン通りの一体的振興と町内産業の振興強化についての考えはあるのか伺う。

▼町長

収益事業の根幹である事業から取引業者の撤退という今回の非常事態に当たり、国際交流協会の今後を見据えた場合、行政と緊密な連携のもと、収益事業の維持、雇用等を考え、早急に経営改善を図る必要があるという総合的な判断から、私が会長に就任したものである。また、公益法人制度改革の実施に伴い、平成25年11月末の期限までに新制度法人へ移行申請をしない場合は解散となることから、それまでに財団として新しい方向づけが必要とされており、今後、そのことを見据え、経営の方向づけを図っていきたい。具体的には、理事会において経営改善策について検討中である。

隣接するフェザン通り商

店街の活性化及び町内産業の振興強化については、これまでと同様に取り組んでいきたい。

◎県境産業廃棄物不法投棄物の推計量の見直しについて



●尾形憲男議員

▼尾形議員
廃棄物等の総量が増加し、県境再生対策室が推計量を見直したことに對して、町の見解と対応について伺う。

▼町長

町は、廃棄物及び汚染土壌の全量撤去を最優先する考えから、増加した廃棄物等の全量撤去の期間が平成24年度で終了せず、平成25年度まで延びることはやむを得ないと考えるが、県には可能な限り速やかに全量撤去が終了するよう要望をしていく。この点について、議会とも連携をしつつ、ご

協力を仰ぎたい。

◎今後の(財)田子町にんく国際交流協会について

▼尾形議員

町のシンボルであるにんくくと国際交流に重要な役割を担ってきた財団法人田子町にんく国際交流協会であるが、取引業者の契約期間満了による撤退で、今年度の決算は落ち込むと予想されると聞いているが、修正の決算見込みを伺う。

▼町長

今年度の決算見込み、経営方針並びに今後の事業展開については、理事会で検討中である。

◎子宮頸がん予防ワクチンについて

▼尾形議員

ワクチン接種による予防ができる現在唯一のがんが子宮頸がんといわれている。政府は来年度予算に盛り込むというが、町は早期に取り組み考えはないのか伺う。

▼町長

助成に向けて検討している市町村もあるが、副作用

の情報等が充分でなく、また、費用が高額であるため、なかなか踏み切れないのが現状である。

町は、国の方針が決定次第対応したい。

◎葉たばこについて

▼尾形議員

立ち枯れ病について町長は現状を把握しているか。葉たばこの減収が見込まれるが、対策を講ずるのか。薬剤購入補助金の拡充、抜本的解決を図るための農地ブロックローテーションを検討すべきではないのか。そのためには、農地の貸借等による流動化が不可欠と思われる。

また、10月1日よりたば

こ税が増税になることで愛煙家のたばこ離れが予想され、耕作者は消費の落ち込みに不安を抱いているが、町長の認識と対策、対応について伺う。

▼町長

立ち枯れ病の発生状況は、葉たばこ耕作振興会に情報の提供をお願いしているところであり、今年度発生

詳細は現在調査中で、9月上旬には判明すると伺っている。

葉たばこは企業と生産者の契約生産であることから、町は減収に對する対策は考えていないが、耕作面積の20%を超える被害となった場合には、葉たばこ災害援助金制度が適用されると伺っている。

薬剤購入補助金の拡充については、被害状況の判明を待って、葉たばこ生産振興会等と協議をしながら検討をしていきたい。

農地ブロックローテーションの検討については、立ち枯れ病菌の菌密度低減に

は有効な一方策だと思っ

ているが、当町は耕地面積が少ないという大きな課題を持つていることから、今後は耕作振興会が取り組む有効な方策等の情報をいただきながら、できる限り支援をしていきたい。土地の貸借等の事案が出た場合には農業委員会の指導を仰ぐことになると思っ

ている。たばこ税の増税については、生産者の立場、町民の健康面といずれの立場も理解しているつもりだが、現在のところ、対策は考えておらず、原則的には国の政策に準じることになると考

◎9月2日(議員全員協議会・9月定例会時) 猛暑による農作物の被害状況調査



◎9月13日(総務・文教常任委員会) 田子町各学校訪問



トピックス

故小野寺康氏（旭日単光章）

故小野寺康さん（田子町議会副議長）に、9月14日、松橋町長から「勲記・勲章（旭日単光章）」が伝達されました（長男の主人さんが受領）。町長は、「町議会副議長、議員として、永きに渡り町の発展に尽くされた小野寺さんに感謝しております」として、故人の功績をたたえらるとともに、心からご冥福をお祈りいたしました。

【故小野寺康さんの略歴】

昭和10年生まれ。田子町



写真中央が長男の主人さん

議会議員在任4期15年（平成7年初当選）。田子町議会副議長、総務常任委員会委員長、議会運営委員長、議会経済建設常任委員会副委員長、農業委員、監査委員等歴任。

柳田正雄氏（旭日単光章）

88歳を迎えた柳田正雄さん（元田子町議会議員）に、10月7日、松橋町長から「勲記・勲章（旭日単光章）」が伝達されました。柳田さんは現在、特別養護老人ホーム「みろく苑」に入苑して



柳田正雄さん（前列右）を囲んで

います。町長は、「町議会議員として、永きに渡り町の発展に尽くされた柳田さんに感謝しております」と祝辞を述べ、功績をたたえました。

【柳田正雄さんの略歴】

大正11年生まれ。田子町議会議員在任6期24年間（昭和31年初当選）。田子町議会総務常任委員会委員長、文教常任委員会副委員長、農業委員、監査委員等歴任。

祝・平成22年度 田子町敬老会

9月17日、平成22年度田子町敬老会が行われました。今年、昭和11年4月1日までに生まれた75歳以上1350人が対象となり、そのうち514人が出席しました。

顕彰の伝達では、今年100歳になった坂本マツエさん（道前）と佐藤みわさん（杉



本）に内閣総理大臣祝状と青森県知事顕彰状が伝達されました。また、今年米寿を迎える45人の方々に田子町長顕彰状が送られました。松橋町長、県、田子町議会議員、福祉関係者など多くの方々が参列して長寿を祝福し、田子保育園の園児が花束を贈り、ステージでは同園児や田子高校郷土芸能部、文化団体が踊りや演技でお祝いしました。

椋山浄水場で安全祈願祭

町では今年度、椋山水系上水道の安全な供給を図るため、紫外線処理施設を整備することとなり、9月8日、椋山浄水場で「椋山紫外線処理施設整備工事」の安全祈願祭が行われました。

この施設は、耐塩素生病原微生物を紫外線照射により感染力をなくし、安全な水道水を供給するものです。地上1階、地下1階、延べ床面積102平方メートルの浄水棟が建設され、紫外線照射装置2機を備えた機械室と水質計器室、滅菌室、遠方監視装置が整備されます。工期は平成23年3月10日までです。

松橋町長は、「冬期間の



工事になります。安全に留意し、事故なく完成させていたきたい」とあいさつしました。

田子小4年生が県境産 廃リサイクル施設見学

9月28日、田子小学校4年生44人が、県境の不法投棄産業廃棄物をセメントの原料としてリサイクルしている八戸セメント株式会社を見学しました。

この見学会は、青森県が田子町や処理施設周辺の小学生を対象に実施しています。

田子小学校4年生は、社会の授業でリサイクルについて学んでいます。同社員



から、県境の廃棄物がセメントを作る原料の一つとしてリサイクルされていることやセメントの作り方、どんな物に使われているかなどを学びました。そして、工場を見学した子どもたちは、「古タイヤもセメント作りにリサイクルされていることを初めて知った。廃棄物がセメントになることが分かってよかった」と感想を話していました。

歓迎・交流！ 姉妹都市 ギルロイ市一行訪問

10月1日、ガリーリックセンターで姉妹都市ギルロイ市一行の訪問を歓迎するパーティーが行われました。

今回訪問したのは、2010ガリーリックフェスティバル実行委員長（初代田子町国際交流推進員1981～1993）のグレッグ・ボツさんと同クイーンのローレン・イワナガさん、同実行委員のアラナ・ラドウキさんの3人。そして、交流に尽力されたテッド・内田さんの奥様の万貴子さんと、お母様の大山寿々枝さん（東



メッセージを読む万貴子さん

京都在住）が初めて来町されました。パーティーには多くの町



一行の訪問を歓迎し、花束と記念品が贈られる

民が参加して歓迎しました。一行の5人へは花束や記念品が贈呈され、田子町には、ギルロイ市長のメッセージや同姉妹都市協会から記念の置き時計、テッド内田さんと万貴子さんからは寄付金が贈られました。また、草の根交流サミット実行委員会長から同サミットへの寄付金の感謝状が松橋町長へ伝達されました。

一行は、2日・3日の「第25回にんにくとべごまつ



乾杯！ 右から松橋町長、グレッグさん、ローレンさん、アラナさん



感謝状が大山寿々枝さんから松橋町長へ

り」に参加するなど友好を深めました。

公民館情報

■行事等に関するお問い合わせは、田子町中央公民館（☎20-7070）または上郷公民館（☎33-1811）まで
 お願いいたします。

平成23年田子町成人式 該当者名簿

平成23年1月9日（日）
 田子町成人式を実施します。
 該当者は平成22年4月2日
 から平成23年4月1日まで
 に生まれた方です。名前を
 掲載している方には11月中
 にご案内のがき（往復は
 がき）をお届けいたします。
 該当者で町内在住者、町出
 身者であればどなたでも参
 加できます。掲載されてい
 ない方で参加を希望する方



平成22年成人式の様子

は中央公民館へお申し込み
 ください。

なお、新成人のみなさま
 から返信用はがきに参加の
 有無と合わせて「成人宣言」
 を書いていただいております。
 ですので、お早めにご連絡を
 お願いいたします。

- ▼下田子 塚本唯人 前田裕介 塚本彩 三田彩乃▼
 向山 池田咲良▼衣更 舛田宏樹 舛田康鷹▼七日市久保成頭 佐藤剛 清水明薫 白山直樹 長畝健人 仁科翔 矢守勝紀 山崎広貴 林映里 澤口飛鳥 原田千代美▼矢田郎 加藤正義 岩間彩 三田真優美▼
 野月 葛川智寛 日向大助 山市いつみ▼野々上 橋本彩香 山田千里▼川向 立本駿貴 沢口美香 立本藍 土川優子▼川代 欠端真理 佐藤佳奈子▼清水頭 下川純二 今井優美 尾形由貴 ▼干草場 上沢洋貴 中平千晶▼西館野 國田魁 才川優希 西村祐紀 山本翔大 尾形美翔 福田みさき 村田恵里 花木史緒里▼上相米 田川志穂 田川知誉 山内睦子▼上風張 北村洸

- 香 坂上紘美▼南風張 鹿嶋将佑 川村維 小館裕介 ▼北側 前田大樹 村上千尋▼南側 堀川詞音 井畑 恵理奈▼中本町 鈴木克也 ▼下本町 川守田大樹 古田駿介 築田千尋▼サンモ ール 櫛引健太 才川剣太 ▼雀ヶ平 畠山準人 吉田友大 西野春菜▼野面 川端恵李 川端菜美子▼飯豊 薄木拓郎 内沢佑介 福田 侑輔 内沢美沙紀 佐藤江里子 三田千里渚▼原 岩間三典 原田慎也▼道地 伊藤洸▼石亀 齋藤安李▼ 杉本 赤牛勇太 大磯文貴 田畑真樹▼道前 平山佳織 ▼嘉沢 藤村さつき 藤村友紀 船場彩乃▼関 中村好智▼新田 中山智喜 花 木千佳

秋晴れの奥入瀬渓流を 満喫

「第2回元気に歩こう大会」を9月26日、奥入瀬渓流遊歩道で行いました。
 秋晴れのさわやかな日差しが、深い木立や美しい溪流を照らす中、参加者38名が元気に歩きました。



阿修羅の流れでの参加者

当日は、十和田湖奥入瀬観光ボランティアの会の方々から、国立公園の美しい流れ、滝、岩や、溪流沿いに茂る木々などの説明を聞きながら、石ヶ戸から子の口までの約9kmのコースをのんびり歩きました。
 途中、雲井の滝付近で昼食休憩をとって、溪流のせせらぎを聞きながらお弁当を食べました。
 まだ紅葉には早かったのですが、四季折々に見える奥入瀬の景色を味わいました。
 次回も、「元気に歩く」をキーワードに企画していきますので、お楽しみに。

気がつけば、もう降りる駅。 読書週間10/27(水)～11/9(火)

「2010貸出ランキング」特集

読書の秋です。図書館ではこれまでの1年間、人気があった本をランキング形式で紹介します。人気があった本はどの本でしょうか？ この機会にどうぞ図書館へおいでください。



- ▼小説
- 新参者／東野圭吾
- 告白／湊かなえ
- 心霊探偵八雲8／神永学
- 1Q84／BOOK1／

- 村上春樹
- ころころ／畠中恵

▼小説以外

- ゲゲゲの女房／武良布枝
- わが子の「やる気スイッチ」はいつ入る？／菅野純
- 半島へ、ふたたび／蓮池薫
- くらべない生き方／大平光代
- 日本人の知らない日本語／蛇蔵
- エコクラフト手芸／総集編

古雑誌・古本お持ち帰りコーナー

▼期間
10月23日(土)～
※本がなくなり次第終了します。
▼対象
図書館の貸出券をお持ちの中学生以上の方(貸出券をお持ち



新刊案内

●情報

▽パソコン入門5冊分！／飯島弘文／007イ

●社会

▽平林都の接遇道2／336ヒ
▽「働きたくない」というあなたへ／山田ズーニー／377ヤ

●着物・料理・園芸など

▽きものSalon'10-'11秋冬号／593キ
▽日本全国絶品漬物ブック／596ニ
▽農家の嫁の事件簿／三上亜希子／611ミ

●きのこ

▽きのこ／新ヤマケイポケットガイド／474コ
▽おいしいきのこ毒きのこ／大作晃一／657オ

●時代小説

▽ほら吹き茂平／宇江佐真理／913ウ
▽居眠り盤音江戸双紙「鯖雲ノ城」／荒海ノ津「万両ノ雪」／佐伯泰英／913サ
▽鎌倉河岸捕物控「埋みの棘」／代がわり／佐伯泰英／913サ

▽今朝の春／みをつくし料理帖／高田都／913夕

▽炎天の雪／上下巻／諸田玲子／913モ

▽悪道／森村誠一／913モ

●ミステリー

▽生死を分ける転車台／西村京太郎／913ニ

▽禁猟区／乃南アサ／913ノ

▽青春の条件／上下巻／森村誠一／913モ

▽再会／横関大／913ヨ

●そのほかの小説

▽ストーリー・セラー／有川浩／913ア

▽声出していこう／朝倉かすみ／913ア

▽原稿零枚日記／小川洋子／913オ

▽青天の霹靂／劇団ひとり／913ゲ

▽悪人／シナリオ版／吉田修一／913ヨ

●詩集・エッセイ

▽くじけないで／柴田トヨ／911シ

▽筆談ホステス母になる／斉藤里恵／916サ

図書館おやすみカレンダー

2010							11月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
28	29	30											

▼色の濃い日が休館日です。

図書館の開館時間

水～土 午前10時～午後6時
日曜日 午前10時～午後4時

図書館休館日

毎週月曜日・火曜日・祝日・

第4木曜日(館内整理日)

田子町立図書館

☎20-7221

11月の図書館行事

▼10/27(水)～11/9(火) 読書週間

▼11/17(水) 赤ちゃん絵本の紹介／せせらぎの郷

▼11/27(土) 午前10時30分 本の読みかかせとじよかんクラブ「遊べる」折り紙作り

※11/13(土) 本の読みかかせとじよかんクラブはお休みです。

お知らせ

田子町立田子幼稚園

平成23年度園児募集要項

▼募集園児 定員90名

▼3歳児30名▼4歳児20名

▼5歳児21名

▼資格 ▼3歳児 平成19

年4月2日～平成20年4月

1日までに生まれた子▼4

歳児 平成18年4月2日～

平成19年4月1日までに生

まれた子▼5歳児 平成17

年4月2日～平成18年4月

1日までに生まれた子

※いづれも田子町内に在住

する幼児です。

▼願書受付期間

11月1日(月)から11月

22日(月)

時間は午前9時から午後

5時まで(ただし土・日曜

日及び祝祭日を除く)

願書は幼稚園または田子

町教育委員会教育課(中央

公民館)にあります。

※所定の願書に記入のう

え、田子幼稚園へ提出して

ください。

問 田子幼稚園

☎32-23340

町ではせせらぎの郷の冬期居住サービスイ入居者を募集します

この居住サー

ビスは、独立し

て生活をするこ

とに不安のある

高齢者を対象に

一時的に居室を提供して高

齢者が安心して生活できる

ように支援します。

入居希望者は次の要件を

満たしている方です。

▼対象者

①町内に住所がある、概ね

65歳以上の単身世帯、高齢

夫婦世帯など

②自立生活が可能で、地域

性や住環境、身体状況等に

より独立した生活に不安の

ある方

※次の方は入居できません。

イ 自立しているが、介助

なしでは外出できない方

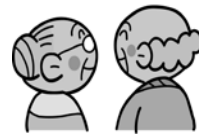
ロ 階段の昇り降りのでき

ない方

▼居室数 個室8室及び夫

婦部屋1室

▼入居期間(予定) 平成22年12月1日(水)



から3カ月の入居です
※必要に応じて入居延長が
可能です。

▼受付期限

11月10日(水)まで

▼その他

入居決定については、調

査・審査の後、11月中旬に

個別に通知します。

問 役場福祉課地域福祉グル

ープ ☎20-71119

11月は児童虐待防止推 進月間です

「見すこすな幼い子どもの

SOS」(平成22年度標語)

言葉にできない子どもの

悲鳴を、見ない、聞かない、

も虐待です。

あなたのまわりに「虐待

を受けたと思われる子ども」

がいましたら、すぐに最寄

りの児童相談所や役場福祉

課に連絡(通告)してくだ

さい。通告は子どもを守る

ためのものです。

連絡した人の秘密は厳守

されます。

また、出産や子育てに悩

んでいたなら、児童相談所や

役場福祉課にお気軽にご相談

「年金相談」が開設されます

八戸年金事務所による「年金相

談」が開設されます。
公的年金について、記録の確認・
年金のお受け取り・保険料の納付
や免除など、ご相談をお受けいた
します。この機会に是非お越
しくください。

▼日時
11月17日(水)
午前10時～午後3時

▼場所
田子町役場2階第1会議室
問 八戸年金事務所
☎0178-43-7369

※ご来場の際は「身分証明書」、「年
金手帳」等をご持参ください。ご
本人以外の方がご来場の場合は「委
任状」も必要となります。



問 八戸児童相談所 ☎017

8-27-2271

問 役場福祉課地域福祉グル

ープ ☎20-71119

問 せせらぎの郷 ☎20-71

00

裁判員制度

「まもなく名簿記載通

知を発送します！」

☆裁判員候補者名簿記載通

知について

平成23年の裁判員候補者

名簿に登録された方には、

本年11月中旬に名簿に登録

されたことの通知(名簿記

載通知)をお送りします。

この通知は、本来2月頃か

ら平成24年2月頃までの間

に裁判所にお越しいただき、
裁判員に選ばれる可能性の

あることを事前にお伝えし、
あらかじめ心づもりをして
いただくものです。この段
階では、まだ具体的な事件
の裁判員候補者に選ばれた
わけではありませんので、
すぐに裁判所にお越しいた
だく必要はありません。

また、名簿記載通知と併
せて調査票をお送りします。
この調査票は、裁判員候
補者の方の事情を早期に把
握し、調査票のご回答の内
容により、明らかに辞退が
認められる場合等には裁判
所にお越しいただくことの
ないようにして、裁判員候
補者の方々の負担を軽減す
るためにお送りするもので
す。お尋ねする項目に当
てはまらない方は、返送し

ていただく必要はありません。

辞退の申し出ができる時期や期間等に何らの制限を設けているわけではありません。

この調査票で辞退を申し出なかった場合でも、実際の事件の裁判员候補者選ばれた際にお送りする質問票で辞退を申し出ていただくことも、または裁判の当日（選任手続等）に辞退を申し出ていただくことも可能です。

裁判员制度にご理解、ご協力をお願いします。

戦後強制抑留者の皆様へ

シベリア戦後強制抑留者に対する特別給付金の請求受付が、10月25日（月）から始まる予定です。

▼対象者 戦後強制抑留者で平成22年6月16日に日本国籍を有するご存命の方

▼請求受付期間

平成22年10月25日～平成24年3月31日

当基金から請求書類をお送りしますので、お待ちください。

ただし、平成19年度～平成21年度に特別慰労品（旅行券等引換券など）を受けておられない方は、当基金にお電話ください。請求書類をお送りいたします。

☎ 独立行政法人平和祈念事業特別基金事業部特別給付金担当 ☎0570-0591-204（ナビダイヤル）

（IP電話、PHSからは ☎03-5860-2748）

▽受付時間 平日午前9時～午後6時（土曜、日曜、祝日はご利用できません）

税を考える週間とは？

11月11日（木）から17日（水）までは「税を考える週間」です。

「税」の仕組みや役割などについて理解を深め、考えていただくことを目的としています。「IT化・国際化と税」をテーマに情報を提供し、「国税電子申告・納税システム『イータックス（e-Tax）』」の周知及び利用促進」を重点的にお知らせします。詳しくは国税庁ホームページをご覧ください。また、テレビや

新聞でもお知らせします。八戸税務署では、次の行事を開催します。

○納税表彰式 11月11日（木）グランドサンピア八戸

○税に関する作品展示（イラスト・標語・作文・習字等）11月5日（金）～11月11日（木）ラピア1階フェスタプラザ

☎ 八戸税務署 ☎0178-43-0141

平成22年分年末調整説明会

▼日時・場所

○11月16日（火）①午前10時～②午後2時～ 八戸市公民館

○11月17日（水）午前10時～ 八戸市公民館

○11月18日（木）午後2時～ 五戸町立公民館

○11月19日（金）午後2時～ 三戸町環境改善センター

▼対象 八戸税務署管内市町村の源泉徴収義務者（青色個人事業者を除く）

☎ 八戸税務署 ☎0178-43-0141

情報スクランブル

セピア色の風景

第12回
田子町文化祭
（昭和52年）



昭和52年、田子町文化祭会場の旧中央公民館別館。その跡地は現在、南側地区の親水公園となっています。



「広報たっこ」では、「私の好きな風景写真」「セピア色の風景」など、みなさんから写真を募集します。詳しくは左記までお問い合わせください。

☎ タプロピアンプラザ内広報係 ☎017229

■警察署コーナー



●いきいきシルバー

交通安全強調月間

高齢者の交通事故が多く
なっておりますが、特に秋
の夕暮れ時に多発する傾向
にあり、11月中を高齢者の
交通安全強調月間とし事故
防止を図っていくことにし
ていきます。

◆運転は絶対に無理しない

■消防署コーナー



11月9日は、「1119番
の日」です。火災・救急・
救助などの1119番通報の
時は、係員の問いかけに簡
潔に答えるようお願いしま
す。

◎119番通報の注意点

- ◆「火事」か「救急」かの
区別をはっきりと話す。
 - ◆落ち着いて住所（場所）、
付近の目標物を伝える。
 - ◆「火事」または「救急」
の内容を簡単に知らせる。
 - ◆あなたの名前と、通報し
ている電話番号を教える。
- ◎携帯電話では次のことに
注意してください。
- ◆運転時は、安全な場所に
停車してから通報してくだ

◆夜間の外出は反射材の着
用、明るい服装に心がける

◆横断時に最も注意する

◆自転車は交差点、曲り角
で必ず安全を確かめる

●狩猟事故に注意を

狩猟の期間に入ります
が、毎年狩猟による事故も
発生しております。

重大事故に直結しますの
で関係法令を遵守し無事故
にしましょう。

さい。

◆通報場所がわからない場
合は近くの人に聞か、周
りの建物や看板、電柱など
を見て住所を確認してくだ
さい。

◆通報後、消防本部から問
い合わせることがあります
ので電源を切らないでくだ
さい。

●消防本部通信指令室一般 公開（八戸消防署3階）

正しい1119番通報要領
と、消防車・救急車が出場
するまでの仕組みを紹介し
ます。

▽日時 11月6・7日

午前10時～午後4時

問 消防本部指令情報課 ☎0

178-44-2135

田子の バードウォッチ 「ベニマシ」



大きさはスズメぐらいで、
どの辺りが白く、肩から腹にか
けて赤い色をしている。マシコ
とは猿のことで、名前の由来は
猿の顔のように赤いということ
から。写真はオス。鳴き声は
「フィツ、フィツ」と口笛でも
吹いているよう。

（撮影地 田子町飯豊山中）
〈日本野鳥の会 会員〉
原 靖之（石亀）

短歌

猛暑にデズニールランドに遊べるは二泊三日の幼の夏
休み
新井田衣

二泊三日のデズニールランドの遊覧に幼ら喜々と小犬
のごとく
新井田衣

それぞれの人生刻みて並ぶ写真老人ホームなれば寂
しき笑顔も
山本静枝

宴に寄る親類縁者の記念写真まさに一族どこか似て
ゐる
山本静枝

彼岸入り三代揃ひて墓参り先祖に感謝と願ひを祈る
貝守多恵

年齢重ね日毎に進む物忘れ脳を鍛えて若くなりたし
貝守多恵

吾が立つは最果ての地竜飛岬奇岩に白く波たら上る
柳田麗子

みはるかす蝦夷は霞みて見えざれど指差す彼方大
いななる島
柳田麗子

タップコピアン文芸 タップコプ短歌会（代表 柳田麗子）

タップコピアン文芸



ほろのじいさん JUNKO

温泉旅行
やめたよ
えー!!
なして??
なして??
なして??

楽しみに
してらたのよ
お父さん
禁煙して
ういたお金で
温泉さへで...

ハッ!!
やめれぬ
がったのが?!

いやあ
口さみしくて
喰いあせて
虫歯
糖尿
メタボ
これから
病院
さし...

学校の話題

田子小学校

●黄金色の稲穂が

実ったぞ！

9月16日の秋日和の中、5年生の稲刈りが行われました。

5年生では、地域素材を生かした体験的な活動として、「米作り体験」を総合的な学習に位置づけています。

今回は、子どもたちの感想をいくつか紹介します。

◎今日は、人生初の稲刈りをしました。家でも米作りをしているけど機械でやっているのかまを持つたのは初めてでした。先生方が刈り方を教えてくれたので、うまく刈ることができました。本当にいい体験ができたと思います。家の稲刈り



も手伝いたいと思います。

◎稲刈りは案外簡単と思っ
ていましたが、けっこう稲
が切れなくて、知らないう
ちに力を使って刈っていま
した。田んぼにはいろんな
虫がいたり、稲を観察した
りしながら稲刈りができま

した。稲刈りは、とても楽しかったです。5年生での親子レクの「もちつき大会」が楽しみです。

学校田を提
供し、毎日管
理してくださ
った宇藤堅一
さん、そして
お忙しい中お
いでくださっ
た町赤十字奉
仕団の方々、
保護者の皆
様、ありがと
うございまし
た。

11月の主な保健・介護予防事業予定表

- 11月1日(月) 生きがい倶楽部 (せせらぎの郷) 午前10:00～午後2:00
- 11月4日(木) デイケア (せせらぎの郷) 午前9:30～午後1:00
- 11月5日(金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:00
認知症予防教室(せせらぎの郷) 午後1:30～3:30
- 11月8日(月) 生きがい倶楽部 (せせらぎの郷) 午前10:00～午後2:00
- 11月10日(水) 個別接種(せせらぎの郷) 午前9:30～10:30
- 11月12日(金) 2歳半歯科検診(せせらぎの郷) 午前9:30～11:30
生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:00
認知症予防教室(せせらぎの郷) 午後1:30～3:30
- 11月15日(月) 生きがい倶楽部 (せせらぎの郷) 午前10:00～午後2:00
- 11月16日(火) 複合健診 (都市農村交流センター) 午前6:30～8:30
- 11月17日(水) 複合健診 (石亀研修センター) 午前6:30～8:30
乳児健診(せせらぎの郷) 午前10:00～11:30
- 11月18日(木) 複合健診(上郷公民館) 午前6:30～8:30
デイケア(せせらぎの郷) 午前9:30～午後1:00
- 11月19日(金) 複合健診(せせらぎの郷) 午前6:30～8:30
生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:00
認知症予防教室(せせらぎの郷) 午後1:30～3:30
- 11月22日(月) 生きがい倶楽部 (せせらぎの郷) 午前10:00～午後2:00
親子健康相談(田子中学校) 午後2:00～5:00
- 11月24日(水) 親子健康相談(田子中学校) 午後2:00～5:00
- 11月25日(木) 複合健診(せせらぎの郷) 午前6:30～8:30
親子健康相談(田子中学校) 午後2:00～5:00
- 11月26日(金) 複合健診(せせらぎの郷) 午前6:30～8:30
生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:00
認知症予防教室(せせらぎの郷) 午後1:30～3:30
親子健康相談(田子中学校) 午後2:00～5:00
- 11月29日(月) 生きがい倶楽部 (せせらぎの郷) 午前10:00～午後2:00
- 11月30日(火) 複合健診(せせらぎの郷) 午前6:30～8:30

●平成22年県内の交通事故概況

青森県交通対策協議会 平成22年9月30日現在

	9月中	9月末累計	死者の状態			
発生	499件 (+1)	4196件 (-163)		シートベルト	飲酒運転による死者	2人 (±0)
					高齢者の死者(65歳以上の人)	33人 (+16)
死者	10人 (+8)	45人 (+10)		シートベルト	自動車乗車中の死者	15人 (±0)
					非着用死者	7人 (+1)
傷者	600人 (-5)	5184人 (-270)		着用していれば助かったと思われる人	3人 (±0)	

※()内は対前年比です。また、速報値のため後日変更することがあります。

町の人口

平成22年9月30日現在

世帯数/2272 (-2)
人口/6705 (+1)
男/3231 (-2)
女/3474 (+3)
()内は前月比です

誕生

- 野方奈央希(希予志・奈緒子)/袖平
- 川村明美(彰・ミシェル)/矢田郎
- 個人情報保護のため掲載を省略しています

※()内はご両親、“/”のあとは行政区です

お悔やみ

- 齊藤堅作(87歳)水亦
 - 中野周一(85歳)関上
 - 山沢石藏(94歳)野面
 - 平山専次郎(84歳)原
 - 原田猛夫(78歳)原
 - 個人情報保護のため掲載を省略しています
- ※()内は享年、()のあとは行政区です